

新年のご挨拶



医療法人 済寿会
理事長 杉本 園



新年を迎え、皆様には辛多かれ事とお慶び申し上げます。全世界に蔓延しています新型コロナウイルス感染症により当法人も感染症予防対策を徹底して執り行っております。入所者様、御家族の皆様には、面会制限中とても寂しい思いをさせております事には、深くおわび申し上げます。さて、今年度は介護報酬改定の年となります。前改定から老健施設が目指すべき方向性が決定され、『在宅復帰施設』と明確化されました。在宅復帰に向け、一番問題となるのが皆様の意識転換だと思えます。地域性を考えると都会のように在宅復帰は難しいと思われる方もいますが、『自宅へ帰る』という目的を明確にし、リハビリの計画を立てて、専門職員があらゆる方面から意見を出し合い、退所後は通所リハビリテーションや短期入所を利用することで、御家族様の負担を軽減し、自宅での生活が出来る喜びと、在宅復帰への意欲を高める役割を果たして行きたいと思えます。今年も、皆様方の健康を第一に祈り、コロナ禍に負けない良き一年でありますよう祈念申し上げます、新年の挨拶と致します。



介護老人保健施設
「あしたばの里・黒石」
施設長 小野 裕三

新年あけましておめでとうございます。昨年は、新型コロナウイルス感染症の蔓延により、コロナ禍に翻弄された一年でした。春先の第一波には、緊急事態宣言が発出され、不要不急の外出を自粛するよう国民に呼びかけたことにより、収束の方向に向かいましたが、政府の経済立て直しの政策により、現在は第一波のピーク時に匹敵する位、重症化した高齢者が増加し、医療現場が逼迫する危機となり得る状態となっております。昨年九月に米国上院で米疾病対策センターのロバート・レッドフィールド所長は、社会全体のマスク着用は誰にでも有効であり、効果も即効性であるとも話されています。現に、飲食店でマスクを外しての会食、会話により感染リスクが高まるという専門家の意見もあり、政府・行政自治体より飲食店へは時間短縮営業を求め、家庭内感染も増加している為、三密を避ける、マスク着用、手指消毒の徹底を呼びかけています。当施設は九十歳以上の入所者が四割を超し、最高齢が九八歳と更に高齢化が進んでいる現状であり、感染症対策を徹底しております。今年も、入所者の自立自助・認知症の予防に努め、施設の充実と入所者の健康増進を図ると共に、皆様のご多幸を祈念申し上げます、新年の挨拶と致します。

車椅子の奇贈



令和二年十二月二十二日に、青森県社会福祉協議会を通じて、株式会社トヨタレンタリース青森（大野亮社長）より、当施設に車椅子三台の寄贈がありました。寄贈頂いた車椅子は、大切に使用させていただきますと思



あずましな～

新型コロナウイルスとインフルエンザの感染予防について

昨年の一月中旬、日本で新型コロナウイルス感染症が確認され瞬く間に全国的に拡大し、全世界においても特効薬もなく、未だに拡大し続けています。新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの予防には、手洗い・うがい・手指消毒・マスクの着用・人混みを避ける。これらが、一番大事な事です。まだまだ新型コロナウイルスとの戦いが続きますが今はなるべく自粛し、一日も早い新型コロナウイルス感染症の収束を願い、平穏な日々が早く来ることをただ祈る毎日です。

避難訓練の実施

昨年の十月八日、避難訓練を行いました。施設では入所者の安全を図る為年二回実施しています。今回は夜間を想定した訓練です。避難時の必要物品の場所やリストを全職員が把握し行動するよう努めなければならぬと実感しました。



万が一に備えて、消火訓練！

新職員紹介

◎能登谷 志姉さん
(事務局)

趣味 韓流ドラマの鑑賞
抱負 マイペースで、一生懸命頑張ります。

◎雪田 昭彦さん
(施設介護)

趣味 ユーチューブの鑑賞
抱負 介護のプロになれるように頑張ります。

◎鎌本 敦美さん
(通所介護)

趣味 ショッピング
抱負 音楽鑑賞
一つ一つ確実に丁寧に仕事をこなせるように余裕を持って頑張ります。

◎工藤 美也子さん
(相談員兼ケアマネ)

趣味 手芸、音楽鑑賞
抱負 一日も早く皆様のお顔と名前を覚えるように頑張ります。

◎堺 幸子さん
(居宅事業所)

趣味 観葉植物の育成
抱負 居宅でのケアマネ業務は初めての為、在宅されている利用者様との関わり方を大先輩方から教わり頑張ります。

五年生まれの職員 今年の抱負

中村 美智子さん

今年は嬉しい事、楽しい事、幸せな事が牛牛（ギョウギウギウ）に詰った一年になりますようにと願って頑張りたい。

齋藤 公江さん

本日の牛にならないように、ダイエツトを頑張りたい。

澤田 裕介さん

昨年九月より介護主任となり日々の業務を通じて、入所者が今必要な事、求めている事を考え行動し、責任と覚悟をもつて努めていきたい。

北山 節子さん

六回目の干支、これからも健康でありますように。今年こそギョウ（牛）と抱きしめられる様な、メリハリボディになり、もう一花咲かせる！

武林 ヌカリさん

コロナの三密に負けず、三つの幸せを見つけ、仕事にも繋がっていききたい。ストレスを溜めず健康に過ごす。

高橋 すが子さん

仕事を通して食べる事の大切さを、改めて実感しました。これからも、楽しく入所者様と接していきたい。

鈴木 玲子さん

①ウォーキングで目指せ健康
②パソコンを自由自在に操る
③周りを見渡し、気配り目配りの仕事をする。

井手 裕子さん

干支の丑のように、先を急がず一歩一歩着実に物事を進める事を大切に、目の前の仕事をこなしていきたい。

成田 愛さん

家族や自分の体調に気を付けて仕事に打ち込める一年にしたいと思えます。

祝・米寿

コロナ禍で、敬老会は残念ながら中止となりましたが、入所者三名・通所者五名の米寿を迎えられた方々には、黄色いちゃんちゃんこを羽織つての記念撮影を行いました。皆さん、とても素敵な笑顔でした。いつまでもお元気に楽しい日々をお過ごし下さい。



編集後記

昨年から引き続き、感染症予防対策強化にご協力頂き、ありがとうございます。今年こそは、コロナウイルスのない平穏な日常が戻る事を願っております。